

ものづくりセミナー「平成27年度大分県次世代商品づくり担い手研修会の開催」 2016/1/29



県下では地域の農林水産物を生かした商品が開発されていますが、顧客づくりが課題となっています。そこで1月29日、大分県都市農村交流研修館にてお客様満足の向上による「選ばれる商品」を目指し、お客様への対応について学ぶ研修を実施しました。講師は「笑顔、声、言葉、所作+きく」を柱とした人材育成事業を行っている(有)ファニーフェイス代表取締役の山村美穂子氏。お客様の心理を理解した接遇として、笑顔の大切さ(表情、声、言葉)、お客様は遠い場所からも見ているので意識して自分の機嫌を良くしておくこと(眉間のしわ、下がった口元など注意)、お客様がまた買いたくなるような声の出し方、お客様が心を開いてくれるための「きく態度&手法」について、実践を交えて分かりやすく、楽しく指導してくれました。また苦情・クレームの初期対応のポイントとして、お客様の立場に立って耳を傾けること、声のアップダウンやトーン、具体的に謝罪する言葉の重要性、メモのとり方についてもお話いただきました。今回の研修で学んだことを実践してお客様を一人でも増やしてほしいと願います。



パワフルで元気な山村講師。「人と人を」笑顔でつなく、「スマイル」をプロデュース中!!



最優秀賞
くろめ藻なか味噌汁



優秀賞 いちごの実

優秀賞 紫黒米甘酒



優秀賞 錦雲豚ソフトポークジャーキー



午前から開催された「おんせん県おおいた 味力おもてなし商品」認定審査及びコンクールは県内各地域の農林水産物を活かした個性あふれる新商品の開発を促進し、農山漁村女性等の生産意欲の喚起と所得向上、さらに地域振興につなげる目的とするものでAFF会員も出品しました。

大分県農林水産部審議監を審査員長とする審査員8名(県内の流通専門家や食品加工、デザイン関係者)が、味・五感、加工技術、安全性・信頼性、ネーミング、デザイン、経済性、独創性、市場性について審査を行い、38商品が「おんせん県おおいた 味力おもてなし商品」として認定され、最優秀賞1点、優秀賞3点の計4点の入賞が決定しました。

- ★最優秀賞 くろめ藻なか味噌汁 (大分市 佐賀関加工グループ)
- ★優秀賞 紫黒米甘酒 (玖珠町 黒米研究会)
- いちごの実 (大分市 若杉いちご農園)
- 錦雲豚ソフトポークジャーキー (中津市・有限会社福田農園)